

社会学習の一環として巻寿司教室を開催

株式会社あじかん（代表取締役 社長執行役員：足利 直純 本社：広島市西区）は、広島県立広島中学校を対象とした巻寿司教室を開催します。

同校とは、2022年より取り組みを始め、今回が2回目の開催となり、社会学習の一環として、「あじかん」がどのように社会に関わっているか学んでいただくとともに、若い世代の方々へ日本の食文化である「巻寿司」の魅力をお伝えする内容となっています。

あじかんは、これからも巻寿司教室を通じた食育活動など地域社会へ貢献できる企業を目指してまいります。

開催概要

- 日 時：2023年10月6日（金）13：00～15：00
- 場 所：広島食品工業団地協同組合（広島市西区商工センター七丁目4-15）
- 内 容：①会社紹介
②巻寿司の歴史や文化、節分の風習を学ぶ授業
③基本的な巻寿司の巻き方の実習
- 対象校：広島県立広島中学校



▲写真は小学校での巻寿司教室の開催イメージです

■その他

日本伝統の食文化をさらに多くの方にお伝えするため、**報道機関のみならずからの取材を広く受け付けています**。巻寿司教室当日は、生徒やあじかん社員への取材、撮影もお受けしておりますので、お越しいただく際は、ぜひご一報いただけますと幸いです。

《本報道に関するお問い合わせ先》

株式会社あじかん 総務部（担当：鎌田） 【TEL】082-277-2901

その他の巻寿司啓蒙活動

近年の食の多様化、欧米化に伴い、日本古来の食文化が失われつつあり、巻寿司もその一つです。株式会社あじかんは、創業当時より巻寿司具材を製造しており、世界一の巻寿司具材メーカーとして、日本の伝統食である巻寿司を継承することが使命であると考えています。“巻寿司ってオモシロい”を合言葉に、以下の活動を通じて、巻寿司の魅力を発信しています。詳しくは、あじかん MAKIZUSHI 倶楽部 (<https://www.ahjikan.co.jp/makizushi/>) のホームページをご覧ください。

巻寿司の日の記念日登録を行いました

節分といえば2月を思い浮かべると思いますが、節分とは季節を分ける日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことで、“年に4回”あることをご存知でしょうか。あじかんでは、年4回の節分の日を「巻寿司の日」として記念日登録し、巻寿司の普及に取り組んでいます。それぞれの季節の節分には健康や幸福を祈りながら2023年の恵方(南南東)を向いて巻寿司を食べましょう。



地域のイベントにも出店しています

2023年8月には、ひろしまゲートパーク(広島市)で実施された、「ひろしま盆ダンス」にてあじかん史上初の巻寿司販売店舗を出店し、新感覚の巻寿司「炙りすしロール」を販売いたしました。今後もイベント出店していきますので、是非お越しください。

【今後の出店予定(2023年)】

- ①10月28日・29日
／広島フードフェスティバル
- ②11月4日・5日
／広島大学 学園祭



とろ〜りチーズの
牛カルビキンパ ROLL

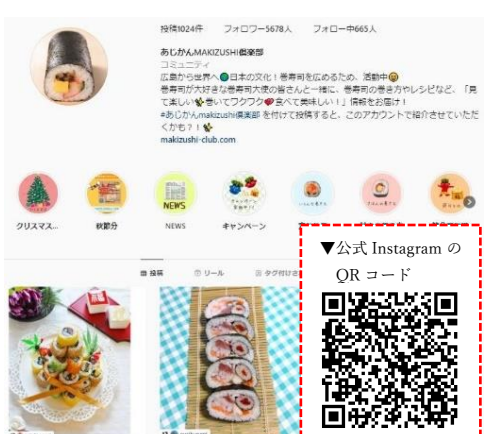
とろ〜りチーズの
ヒレカツカレー ROLL

明太マヨで食べる
だし巻き玉子 ROLL



SNS でタイムリーに巻寿司の情報を発信しています

インスタグラム(あじかん MAKIZUSHI 倶楽部 (@makizushi.club))にて、巻寿司に関する情報(巻寿司教室の開催の様子や、新たに考案した巻寿司、オススメの喫食場面など)を日々発信しています。また、LINE では、巻之助くんのオリジナルスタンプを作成するなど、巻之助くんも活動の幅を広げています。



「巻き巻き忍者 巻之助くん」
忍者の隠れ里「巻き巻き村」の見習い忍者の男の子。
まだ見ぬ具材を探す修行の旅をしている。巻き巻き
忍法で世界一おいしい巻寿司をつくるのが夢



▼LINE スラップの



▼公式 Instagram の

